

地域を活かせば、「日高」は必ず「再生」する!!

スーパー公務員「キムトシ」、日高に来たる!! 馬場おさむとともに「できない」を「できる」に変えよう!!

去る2/17、新ひだか町公民館において「地域活性化・再生・まちづくりフォーラム」が約800名の参加により開催されました。フォーラム実行委員会・南川実行委員長、開催町・酒井新ひだか町長のあいさつに続き、今春の知事選に立候補を予定している地域活性化学会理事**木村としあき**さん(日高地本推薦)より、「人と地域を元気にするためには」と題し基調講演を受けました。

木村さんは講演の中で、

＊子どもたちがたとえ地域を離れても「誇りや愛着」を持てるまちづくりを!

＊当たり前と思っていたものが「実は宝である」ことに気づこう!

＊外からの力でなく地元の企業・産業の力をいかに高めていくか

＊地域で汗を流している人をきちんと評価し、人材をどう定着させるか

＊一部だけではなく、全体へ広がる取り組みとすることが必要である

とこれまで全国各地域をくまなくまわってきた経験を踏まえ、まちづくりへの持論を熱く展開しました。また、「8年間で道民所得が30万円も下がり続けた北海道を元気にするための政策を今こそ展開すべきであるとともに、私たち自身の手で元気な北海道をつくり上げることが重要である。厳しいたたかいであるが、4月の本番に向けて**馬場おさむ**さん(自治労組織内道議候補予定者・日高地本推薦)とともにぜひ支援の輪を広げてほしい」と強く訴えました。

その後、木村さん、北大静内研究牧場 秦 場長、NPO法人ほかげ 野間事務局長がパネリストとなり、**馬場おさむ**さんのコーディネートで「まちづくりに、たりないもの、いらないもの」をテーマとしてパネルディスカッションを行いました。

馬場さんの軽妙なコーディネートとパネラーの多角的な切り口の発言は、眠気も吹き飛ばすような(アンケートにあり)熱意あふれるディスカッションを生み出すなど、成功裏に終了しました。

私たちも日々の「できない」を「できる」に変え、北海道を日高を「再生」するためのたたかいに全力を挙げましょう!!



思いを熱く語る木村さん



馬場さんのコーディネートも軽妙でした



人・人・人の波!! (大変お疲れ様でした)

根拠ある要求を当局へたたきつけよう!!

日高地本春闘総決起集会を開催しました

2/17フォーラム終了後、翌日が春闘要求書の集中提出日であることから、同会場で春闘総決起集会を開催し、フォーラム参加者のうち約120名が結集しました。今春闘の課題である「要求⇒交渉⇒妥結」の徹底と春闘総体を取り巻く情勢について、橋本委員長から提起・報告を行いました。集会にはお疲れにもかかわらず**木村としあき**さんと**馬場おさむ**さんも急遽駆けつけ、私たち自治労組合員に対し改めて統一選に向けた決意の一端が述べられました。

また、翌18日は日高振興局と日高町村会へ橋本委員長が春闘要求書を提出しました(右写真)。

2年後に迫った労働協約締結権回復と賃金・労働条件決定システムの大変革に向け、私たちが「自分たちで勝ち取る」ためのたたかいを進めましょう!!



速報!!

馬場おさむ 総決起集会

とき 3月15日(火) 19:00~

ところ 新ひだか町公民館

知事選・道議選投票日まであと

48日

日高地方本部は推薦します!!

「できない」を「できる」に変える!!
日高ルネッサンス「再生」

木村としあき (知事候補予定者)
馬場 おさむ (道議候補予定者)